

KAZUMA MIURA QUINTETO

三浦一馬
「バンドネオン」
クリスマス・スペシャル・ナイト

ガーシュウィン：
ス・ワンダフル
誰か私を見守って
サマータイム
私の彼氏
魅惑のリズム
ラブソディ・イン・ブルー
「ガール・クレイジー」序曲

ピアソラ：
デカリシモ
ブエノスアイレスの冬
ブエノスアイレスの夏
天使へのイントロダクション
天使のミロンガ
天使の死

ヴァイオリン
石田泰尚

コントラバス
高橋洋太

ピアノ
山田武彦

エレキギター
大坪純平

パーカッション
クリストファー・ハーディ

2017 **12.9** (土) 7:00pm開演 (6:15pm開場) **ザ・シンフォニーホール**

全席指定 4,000円(税込)

Sinfonia会員先行 2017年7月20日(木) 一般発売 2017年7月23日(日)

主催：テレビマンユニオン、The Symphony Hall

《ご予約・お問い合わせ》

ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333 (10:00~18:00火曜定休)
<http://www.symphonycall.jp>

《プレイガイド》

e+ (イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン・携帯)
チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 337-795]
ローソンチケット 0570-084-005 [Lコード: 33807] 0570-000-407 (オペレーター対応 10:00~20:00)

*未就学児のご入場は御遠慮いただいております。*やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。



バンドネオン界の未来を切り開く 三浦一馬とキンテート(五重奏)が、貴方へ贈る クリスマス・スペシャル・ナイト!

「情熱」という言葉では足りない。「タンゴの楽器」それだけでは語れない。無限の可能性と表現力を持った不思議な楽器＜バンドネオン＞は、ジャバラを伸縮させて発生する空気は何百枚ものリードを振動させ、ランダムに配列されたボタンを巧みに操って音を出す。まるで呼吸をするように、笑うように歌ったり、泣くように叫んだり、美しく切ない人間らしさみたいな響きが胸を打つ。

お届けするのは、魅惑的な旋律に彩られるシンフォニック・ジャズの代名詞ガーシュウィンと、尖鋭なエッジの中に繊細な美しさを聴かせる王道のピアソラ。タンゴにとどまらずクラシック、ジャズにも果敢に挑戦する三浦一馬ならではの豪華2本立てプログラム。ただ音を聴いているだけで涙がこぼれる…バンドネオンはそんなとびきりの感動で聴く人を包んでくれる。キンテートとの息を呑むほど鮮やかなアンサンブルも必見!



三浦 一馬 [バンドネオン] Kazuma Miura, Bandoneon

1990年生まれ。2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、自作CDの売上でアルゼンチンに渡航、現在に至るまで師事。2008年10月、イタリアで開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝を果たす。2011年5月には別府アルゲリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルゲリッチやユーリー・バシュメットら世界的名手と共演、大きな話題と絶賛を呼んだ。2015年出光音楽賞(2014年度)を受賞。2016年はデビュー10周年を迎え、恩師ネストル・マルコーニとの共演で再び日本ツアーを開催。7月には大阪フィルハーモニー交響楽団第500回定期演奏会でバカロフの「ミサ・タンゴ」のソリストに抜擢され好評を博す。ビクターエンタテインメント(株)より4枚のCDをリリース。2017年には自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスト」を結成しますます活動の幅を広げる。



石田 泰尚

[ヴァイオリン]

Yasunao Ishida, Violin

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団を経て2001年神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川フィルの顔」として現在までその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。幅広いレパートリーを誇り全国でリサイタルを行いソリストとしての顔も持つ。2014年には自身がプロデュースした男性奏者のみの弦楽アンサンブル「石田組」を結成。2017年夏石田組デビューアルバムをリリース予定。使用楽器は1690年製G.Tononi、1726年製M.Goffriller。

<http://musiciansparty.jp/artist/ishida/>



高橋 洋太

[コントラバス]

Yota Takahashi, Contrabass

桐朋学園大学卒業後、同研究科修了と同時に2006年東京都交響楽団に入団。2005年青森市民文化顕彰受賞。サイトウ・キネン・オーケストラ、アフィニス夏の音楽祭、東京・春・音楽祭、霧島国際音楽祭はじめ、各地の音楽祭に度々出演している。現在、東京都交響楽団コントラバス奏者として活動する他、バンドネオンの三浦一馬率いる五重奏団他、青島広志氏率いるブルーアイランド楽団などにおいてメンバー及びソリストとしても活躍するなど全国各地で幅広く活動している。桐朋学園大学特別招聘講師。



山田 武彦

[ピアノ]

Takehiko Yamada, Piano

東京藝術大学作曲家卒業、同大学院作曲専攻終了。1993年フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科に入學、同クラスの7種類の卒業公開試験を、審査員の満場一致により首席で一等賞(ブルミエ・プリ)を得て卒業。帰国後はピアニストとして数多くの演奏者と共演、的確でおおらかなアンサンブル、色彩豊かな音色などが好評を博し、コンサート、録音、放送等の際のソリストのパートナーとして厚い信頼を得る。現在洗足学園音楽大学教授・作曲コース統括責任者。ピアノ&作曲マスタークラスチーフ。



大坪 純平

[ギター]

Junpei Ohtsubo, guitar

エリザベト音楽大学卒業。長野文憲、徳武正和、佐藤紀雄の各氏に師事。日本ギターコンクール最高位の他、クラシカルギターコンクール、イーストエンド国際ギターコンクール、日本重奏ギターコンクール、パン・パシフィック現代音楽コンクールソロ部門等でそれぞれ上位入賞。現代音楽を中心に演奏活動を行う。アンサンブル・ノマドの演奏会等に出演。現代音楽ギターデュオ「対話」「EXTRAÑO GUITAR FANCIÓN」代表。2011年より三浦一馬五重奏に参加。島村テクニカルアカデミーにて後進の指導にあたる。



クリストファー・ハーディ

[パーカッション]

Christopher Hardy, Percussion

アメリカ出身。西洋打楽器の基礎を持ちつつ、中近東、北アフリカ、西アフリカやラテンの代表的打楽器であるハンドドラムのスペシャリストとして高い評価を得ている。その活動はルネッサンス音楽からジャズ、R&B、ヒップホップ、ポップ、現代〜ワールドミュージックなどと広く通用する語法を備え、独自の打の創造に満ちたアプローチを織り成している。ビクターよりリリースされたソロCD・DVD「タッチ」をリリース、月刊ステレオ誌発表により最優秀録音賞第1位となり同時にアメリカ発売。洗足学園大学非常勤講師。

<http://christopherhardymusic.com>

三浦一馬
キンテート
クリスマス・スペシャル・ナイト

「バンドネオン」